

岩船の話題

元「岩船」村上市



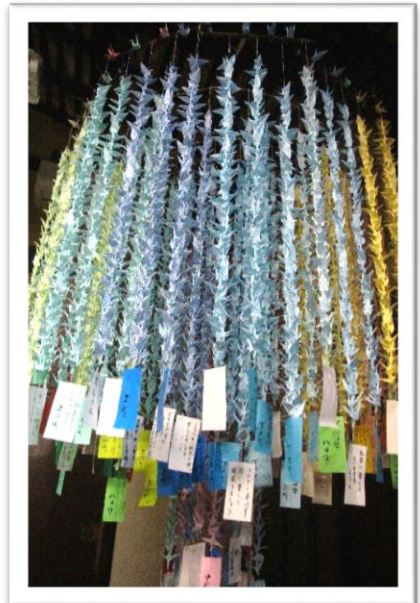
市民協会のまちづくり

(パートナー) のロゴマーク

源内塾の利用を再開しました

昨年11月から改修工事のため、利用を休止していた源内塾ですが、工事が終了し今月から利用を再開しました。各種イベント・行事や会合などご利用を希望の方は岩船まちづくり協議会事務局 TEL56-7071 までお申し込みください。

4月9日に開催予定だった「源内塾お披露目会」は新型コロナウイルス感染症の拡大の状況から残念ながら中止となりましたが、一般公開については日をあらためて実施したいと考えています。その際には綺麗になった建物や、まちの皆さんに折っていただいた千羽鶴などぜひご覧ください。



源内塾の歴史 名前の由来など

寛文7年（1667年）当時の姫路城主榊原政倫が移封となり越後村上城主となりました。このとき、本間太郎左衛門正勝の子・昌重は殿様に従い村上にやってきました。二代目藩主榊原政辰が宝永元年（1704年）高田に転封になった時、正勝の孫・本間源内武昌は殿様との意見の相違から禄を辞し、一町民として岩船の地に居を定め寺子屋を開くことにしました。以後、武昌を本間源内家の初代と数えることし、この寺子屋は明治維新の折学制が整備され塾が廃止となるその時まで、本間源内家により運営され地域の教育に携わりました。

この寺子屋は論語の巻頭にある有名な一節「時に学んで之を習う」にちなんで、「時習塾」と名付けられました。本間家は先述の通り、源内の号を代々使用していたので「源内塾」とも呼ばれていました。

現存する建物は、1742年、1748年の「岩船大火」で2度焼失したものの代替として臨時的に建てたものが270年間残り、今にその姿を残しているものです。

岩船地区区長会より

【岩船地区一斉清掃】 中止のお知らせ

4月18日（日）に実施を予定しておりました「岩船地区一斉清掃」は、新型コロナウイルス感染症の拡大の状況から中止となりましたのでお知らせいたします。

すこやか



保健師メモ

～新担当保健師挨拶～

岩船地区のみなさん、はじめまして。

4月から岩船地区担当保健師となりました、川原あかりと申します。

村上市出身で、新潟県外の大学に通っていましたが、故郷の村上市に帰り、住民のみなさんのために働きたいと大学生時代から思っていたため、これから村上市の保健師として働くことができ、嬉しく思います。

初めてのことはばかりで緊張していますが、岩船地区で私を見かけた際には声をかけていただけると嬉しいです。これからも岩船地区のみなさんが健康に過ごしていけるよう、一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



～前任保健師挨拶～

3月まで岩船地区を担当させていただきました、鈴木です。この1年、様々な活動が制限され、思うように動けないこともありましたが、皆さんと関わることができた日々は、私にとってかけがえのないものでした。大変短い間ではありましたが、岩船地区を担当することができて、とても嬉しかったです。本当にありがとうございました。また健診会場などでお会いすることがあるかと思いますので、その際はよろしくお願いいたします。

市内では新型コロナウイルスによる感染が続いています。体調管理には十分注意してお過ごしください。新担当の川原をどうぞよろしくお願いいたします。

【お問い合わせ】

村上市役所保健医療課 岩船地区担当 保健師 川原あかり 電話：53-2111（内線2441）

問い合わせ先

岩船まちづくり協議会事務局 津島 住所：村上市八日市9-8 TEL：56-7071 FAX：56-6055

メール：kohei.tsushima@city.murakami.lg.jp HP：<http://www.iwafune-machikyo.net>